



# 郷小だより

浜之郷小学校

11月号

2021. 10. 29



学校教育目標 ～支えあう・聴きあう・学びあう～

子どもたちが自分を再発見し、友だちを再発見し、学ぶことの価値と意味を再発見して「人生最高の6年間」を生み出す学校、そして、その営みを通して教師も親もともに育ちあう学びの共同体としての学校でありたい。

校長 高橋 励

5年生が総合的な学習の時間で取り組ま



せていただいた田んぼの稲は、10月のうちに無事刈入れと脱穀を終え、袋詰めされました。八十八の手をかけるというお米作りもひと段落。田んぼ塾のみなさんには、田植えの前からずっと子

もが学ぶ環境を支えていただきました。

また、5年生のある学級では、総合的な学習の時間の中で、西久保交番のおまわりさんや茅ヶ崎市役所の都市部のみなさんに

ゲストティーチャーとしてお越しいただき、みんなが過ごしやすい町のあり方



をテーマに、わたしたちの生活を支援している方々の取組の実際や思いを聴きながら交流する機会を持たせていただきました。

10月には、6年生でも防災学習の講師として茅ヶ崎市役所の防災対策課のみなさん



んにお越しいただきました。学級ごとに防災講習を受け、

実際に避難所で非常時に使われる簡易トイレや照明、プライバシー保護のパーティション等の機材を直に見て、ふれる機会になりました。



やっと、さまざまな方々の力を借りながら体験を交え

た学びづくりができる状況になってきました。カレンダーも早11月。人数制限付きではありますが、授業参観は実施できそうです。子どもたちが学んでいる姿を「学校」でご覧いただければ幸いです。